

令和3年7月吉日

英語科先生 各位

令和3年度「田崎清忠杯 私立中学校英語レシテーション大会(第20回)」
開催中止のお知らせ

拝啓

小暑の候、先生方にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は私ども一般社団法人教育支援協議会に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、新型コロナウイルスへの対応にご苦労されていることと存じます。

さて先般、コロナ禍により昨年度開催中止を致しました、「田崎清忠杯 私立中学校英語レシテーション大会」の本年度開催の可否を各学校様にアンケート方式でお答えいただいております。その結果、開催した場合は参加校7校、不参加校1校、現在検討中で未定7校のご返事をいただきました。

実行委員会としては、審査委員長田崎清忠先生ともご相談し、リモート開催方式やビデオ撮影方式なども検討しておりましたが、第4波の感染者増加傾向が続く中、8月22日迄の緊急事態宣言が発出されました。緊急事態が解除された後も全く読めない状況です。10・11月頃までには終息の方向性が見えてくるのではないかと期待しておりましたが、今だ終息状況が見えない状況です。

実行委員会では幾度かの討議を重ねまして、参加校様への安全安心の担保ができないことや本大会の「対面での他流試合」という趣旨に沿わない点、また参加校減少による運営費の問題などを踏まえ、残念ではありますが、本年度も開催を中止いたします。討議し熟考した結果とご理解いただきたくお願い致します。

来年度は2年遅れですが開催20回目の節目でもあります。「コロナに打ち勝ち!頑張ろう!」をテーマに、今まで以上に盛り上がったレシテーション大会にするつもりであります。

夏休みに「課題文集」を練習に充てられる学校様もいらっしゃると思います。昨年も添付いたしました別紙、田崎先生のメッセージに「この大会で発表するために覚えた英文は「強化された記憶」によって脳に焼き付き、それは英語力という財産になります。」と書かれているように、決して無駄では無いことを生徒にお伝えください。

来年は、笑顔の生徒さんたちにお会いできることを楽しみに、審査委員・スタッフ一同しっかりと準備してお待ちいたします。

最後に貴校と先生方の益々のご発展を祈念いたしております。

※田崎清忠先生から、別紙の「A MESSAGE TO THE PARTICIPANTS」をお寄せいただきました。

敬具

一般社団法人 教育支援協議会
代表理事 角川博信
私立中学校英語レシテーション大会
実行委員長 田中秀法



A MESSAGE TO THE PARTICIPANTS

審査委員長 田崎 清忠

北海道小樽市の小樽運河。海に近いので、路上でその日の朝捕れた海産物を売っているおばあさんと話したことがあります。

「そばにラジオを置いて、ロシア語の語学番組を聴いているんですか」

「ええ。ウラジオストックからロシアのお客さんたちが船で来るので、ちょっとでも会話が出来るといいと思ってね」

「おえらいですね」

「なァにそうでもないさ。でも、ただ聴いているだけでも、家に大きな窓がひとつ増えたみたいで風通しがいいんだわ」

たしかに、日本語だけではなくて外国語を勉強すると物事の見方が「複眼的」になります。単に話せる・書けるという実用的な目的だけではなく、自分の国以外の国の人の習慣やものの考え方が分かるようになります。これが「国際人」への入口です。

もうひとつ。北海道と聞けば、本州の北にある島だと分かります。小樽がどこにあるか知っている人もいるでしょう。でも、「小樽運河」ということばで赤レンガ倉庫やガラス工房の様子を思い浮べる人は多くないかもしれません。これは何故でしょうか。「北海道」ということばは、天気予報などを通じて何度も耳にした結果いつのまにか覚えてしまいます。地理の授業などで「小樽」の位置を学んだ人がいるかもしれません。でも、「小樽運河」については現地に行った人でないと映像を結べないと思います。つまり、ことばとその実態が結びつく度合は、そのことばにどのくらい触れていたかという分量（「接触量」といいます）に比例するのです。

みなさんが英語暗誦大会に出場するためには、おそらく選んだ課題文を何度も何度も繰り返して、すらすら言えるようになるまで練習する筈です。これは「接触量」を増やして「記憶」しようと試みていることになります。一度記憶したものは、忘れないようにするために繰り返します。そして記憶のボックスに保存されたものを正確に取り出すためにも、繰り返しが大切です。この大会で発表するために覚えた英文は「強化された記憶」によって脳に焼き付き、それは英語力という財産になります。高校・大学と先に進んだときにも、ここで覚えた英語の単語や表現を記憶ボックスから取り出して使うことが出来るようになります。暗誦と記憶の関係は想像以上に大切な財産です。

今回はコロナの為に大会に出場できなくなり、とても残念です。でも、暗誦によって英語力を身につける努力は決して忘れないように。

